

蟯虫(ぎょうちゅう)症とは何ですか？

4月には新学期スタートの月ですね。新しく入学・入園する子にとっては、ドキドキ・ワクワク、不安と期待で胸がいっぱいになっていることでしょう。親御さんもそうだと思いますが、我々スタッフも初心に戻って頑張っていく所存です。

さて、これから学校・保育園において「**蟯虫検査**」が行なわれると思いますので、蟯虫症についてお話します。

1) 蟯虫症とは？

蟯虫は日本で最も多い「**寄生虫**」の一つです。幼児期から学童にかけて多く、約5%の感染率です。大人にも感染します。蟯虫は盲腸に寄生し、成熟したメス成虫(長さ約1cm)は夜間、肛門周囲に6,000から10,000個の虫卵を産み付けます。その卵が衣類やベットに付着して約2週間生存します。

2) 感染経路は？

お尻を搔いて、手に付いた虫卵が食器やテーブル、ドアのノブを介して経口感染します。また、チリに付着したり、布団や床に落ちた虫卵を吸い込んで経口感染します。

3) 症状とは？

メス成虫が産卵ではい回るので、**肛門周囲が激しく痒くなります**。そのため不眠、落ち着きがない、不機嫌など神経症的な症状が出ます。女の子の場合は、**外陰部を痒がることもあります**。またまれに虫垂炎症状も起こすようです。



夜、お尻をかゆがったら見てみましょう。
蟯虫が見つかることがあります。

4) 検査方法は？

セロファンテープを起床後の排便前に肛門に付着させます。2日連続で行ないます。但し、便検査では虫卵は見つかりません。

5) 治療法は？

蟯虫陽性の場合には、「コンバントリン」という駆虫剤を飲みます。お薬は成虫には効きますが、虫卵には無効のため残った虫卵が成虫になる2週間後にもう一度同じ薬を飲みます。ほとんど副作用はありません。

大事なことは、家族全員がそろって服用する事です。また、保育園では陽性者の駆虫が同時期に行なわれることが効果的と思われる。

6) 再発の予防方法は？



- ① トイレの後、食事や調理の前、オシメを替えた後には、手をよく洗う。
- ② 指しゃぶりや爪かみをやめさせる。爪を短く切る。
- ③ 毎日の入浴、特にお尻を良く洗う。プールがある日は、その朝にお尻をきれい洗うことによって、「**プール可**」となる。(日本寄生虫学会の見解です。)
- ④ シーツや寝具類はまめに洗い、日なたに干す。(蟯虫卵は日光に弱い)
- ⑤ 下着はまめに替える。(たまなは)